

## 学力調査の結果について（お知らせ）

本校では、児童の学習状況や学力の定着状況を把握し、今後の授業改善や指導に生かすことを目的として、6年生を対象に全国学力・学習状況調査、5年生を対象に愛媛県学力診断テストを実施しました。結果の概要をお知らせします。

6年生の調査では、国語は愛媛県平均をやや上回り、全国平均とほぼ同程度でした。算数と理科は、愛媛県平均・全国平均を上回る結果となり、これまでの学習の成果が見られました。国語では、選択式や短答式の問題で無回答がやや多い傾向がありましたが、記述式の問題では無回答が少なく、自分の考えを書こうとする姿勢が見られました。算数・理科では、基礎的・基本的な内容が概ね身に付いていることがうかがえます。

また、質問紙調査では、「教科の勉強が好き」「授業の内容がよく分かる」と答えた児童の割合は全国とほぼ同程度でした。一方で、家庭で1日1時間以上学習している児童や、平日に30分以上読書をしている児童の割合はやや少ないという傾向が見られました。

5年生の愛媛県学力診断テストでは、国語が愛媛県平均をやや上回り、社会・算数・理科・外国語は愛媛県平均とほぼ同程度でした。全体として、基礎的・基本的な内容は概ね身に付いている様子が見られます。

今後も「算数タイム」などの取組を継続し、基礎・基本の確実な定着を図るとともに、学習内容を日常生活と関連付けるなど授業改善を進め、児童の学習への興味・関心を高めていきます。また、図書館の利用や学習に関連した本の紹介などを通して読書活動を充実させ、読書習慣の定着と読解力の向上にも努めていきます。

児童の学習内容を確実に定着させるためには、家庭での学習習慣も大切です。今後とも、家庭学習への声かけや見守りなど、ご理解とご協力をよろしく願います。